



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場会社名 エスアールジータカミヤ株式会社
 コード番号 2445 URL <http://www.srg.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 高宮 一雅
 (氏名) 芦田 道夫

TEL 06-6375-3900

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	12,312	14.6	494	△22.7	362	△32.6	143	△51.7
22年3月期第3四半期	10,745	△7.2	639	△54.4	537	△58.3	296	39.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	13.21	—
22年3月期第3四半期	27.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	30,080	5,542	18.2	504.10
22年3月期	25,283	5,679	22.1	515.92

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 5,459百万円 22年3月期 5,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期 (予想)				20.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,665	21.6	940	38.5	713	17.3	356	5.5	32.87

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 11,156,000株 22年3月期 11,156,000株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 325,424株 22年3月期 325,202株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 10,830,656株 22年3月期3Q 10,830,926株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、アジア向け輸出関連企業の業績回復を中心として、一部に景気の持ち直しの動きが見られたものの、円高の進行や雇用環境の改善は依然として厳しい状況におかれているなど、景気の先行きへの不透明感が払拭できないまま推移いたしました。

建設業界におきましては、民間建設投資の回復の遅れや公共工事の減少等厳しい状況が続く中、社会資本を維持する為に建設各社は、補修工事や耐震補強等のメンテナンス工事に注力する動きが増えてまいりました。

このような状況の中で当社グループは、引続き整備新幹線関連の工事や改修、補強、メンテナンス工事関連等において強力に営業推進してまいりました。また、仮設機材のレンタルのみならず仮設機材の設置工事までを行うサービスを提供し、同業他社との差別化を推し進め、受注の拡大に取り組んでまいりました。選択受注を行うなど採算性を重視した営業活動により収益の向上に努めておりますが、同業者間による受注価格競争は激しく、受注単価の下落など厳しい状況が続いております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が12,312,179千円（前年同四半期比14.6%増）、営業利益が494,211千円（前年同四半期比22.7%減）、経常利益が362,641千円（前年同四半期比32.6%減）、四半期純利益が143,031千円（前年同四半期比51.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、30,080,360千円となり、前連結会計年度末と比べ4,797,073千円増加いたしました。この主な要因は、ホリー株式会社を完全子会社化したこと等に伴う、現金及び預金の増加1,119,621千円、受取手形及び売掛金の増加1,594,631千円、商品及び製品の増加722,853千円、原材料及び貯蔵品の増加351,221千円、土地の増加672,879千円等によるものであります。

負債合計は、24,538,184千円となり、前連結会計年度末と比べ4,934,686千円増加いたしました。この主な要因は、ホリー株式会社を完全子会社化したこと等に伴う、支払手形及び買掛金の増加1,114,991千円、短期借入金の増加1,265,533千円、社債の増加451,200千円、長期借入金の増加1,362,758千円等によるものであります。

純資産合計は、5,542,175千円となり、前連結会計年度末と比べ137,612千円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金の減少73,584千円、その他有価証券評価差額金の減少51,837千円等によるものであります。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,322,121千円の収入（前年同四半期は1,190,525千円の収入）となりました。主な要因は、貸貸資産の取得による支出1,125,709千円があったものの、税金等調整前四半期純利益333,351千円、減価償却費2,025,668千円等があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、629,227千円の支出（前年同四半期は1,036,041千円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出352,259千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出330,802千円等があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、446,019千円の収入（前年同四半期は280,436千円の収入）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出3,176,056千円、社債の償還による支出1,285,000千円があったものの、セール・アンド・リースバックによる収入287,417千円、長期借入れによる収入3,685,000千円、社債の発行による収入973,920千円等があったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期連結業績予想については、平成22年11月9日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は1,865千円減少し、税金等調整前四半期純利益は40,428千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の増加額は23,973千円、差入保証金の減少額は23,777千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,168,706	2,049,084
受取手形及び売掛金	5,399,294	3,804,662
商品	—	616,899
商品及び製品	1,339,753	—
仕掛品	190,349	—
貯蔵品	—	7,862
原材料及び貯蔵品	359,084	—
繰延税金資産	93,625	111,114
その他	327,220	300,953
貸倒引当金	△273,107	△252,224
流動資産合計	10,604,926	6,638,353
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	24,329,638	23,643,944
減価償却累計額	△13,227,859	△11,907,215
賃貸資産(純額)	11,101,779	11,736,729
建物及び構築物	3,200,364	2,858,391
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,772,119	△1,518,568
建物及び構築物(純額)	1,428,244	1,339,822
機械装置及び運搬具	457,941	342,176
減価償却累計額	△359,940	△283,492
機械装置及び運搬具(純額)	98,000	58,684
土地	3,710,657	3,037,777
リース資産	611,272	11,448
減価償却累計額	△97,518	△2,910
リース資産(純額)	513,753	8,537
建設仮勘定	6,097	6,721
その他	422,309	272,887
減価償却累計額	△270,845	△146,038
その他(純額)	151,463	126,849
有形固定資産合計	17,009,996	16,315,122
無形固定資産		
借地権	395,858	395,858
リース資産	4,791	5,653
のれん	100,424	—
その他	328,496	337,001
無形固定資産合計	829,571	738,513

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	514,945	570,919
長期貸付金	6,668	10,378
差入保証金	388,853	371,542
会員権	77,149	76,879
繰延税金資産	113,658	109,859
その他	835,680	765,958
貸倒引当金	△301,090	△314,239
投資その他の資産合計	1,635,866	1,591,298
固定資産合計	19,475,434	18,644,934
資産合計	30,080,360	25,283,287
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,752,751	1,637,760
短期借入金	2,065,533	800,000
1年内償還予定の社債	1,046,400	1,305,000
1年内返済予定の長期借入金	4,029,916	3,927,472
リース債務	103,729	3,495
未払法人税等	104,801	84,606
賞与引当金	46,933	85,396
設備関係支払手形	122,350	389,875
その他	1,178,173	975,462
流動負債合計	11,450,590	9,209,069
固定負債		
社債	1,481,200	1,030,000
長期借入金	9,550,518	8,187,760
リース債務	371,201	11,405
繰延税金負債	201,628	118,284
退職給付引当金	381,779	195,052
役員退職慰労引当金	177,200	160,900
資産除去債務	12,073	—
負ののれん	—	10,123
その他	911,993	680,904
固定負債合計	13,087,594	10,394,429
負債合計	24,538,184	19,603,498

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	679,750	679,750
資本剰余金	717,750	717,750
利益剰余金	4,304,498	4,378,083
自己株式	△170,820	△170,744
株主資本合計	5,531,178	5,604,838
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△59,248	△7,411
繰延ヘッジ損益	△6,792	△9,548
為替換算調整勘定	△5,411	—
評価・換算差額等合計	△71,452	△16,959
少数株主持分	82,450	91,909
純資産合計	5,542,175	5,679,788
負債純資産合計	30,080,360	25,283,287

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	10,745,335	12,312,179
売上原価	6,389,712	7,962,744
売上総利益	4,355,623	4,349,434
販売費及び一般管理費	3,716,443	3,855,223
営業利益	639,179	494,211
営業外収益		
受取利息	9,892	2,560
受取配当金	6,874	7,356
受取賃貸料	31,977	38,091
負ののれん償却額	492	—
賃貸資産受入益	40,848	35,580
スクラップ売却収入	41,769	55,153
その他	61,092	77,476
営業外収益合計	192,948	216,218
営業外費用		
支払利息	196,894	188,211
支払手数料	39,051	38,022
社債発行費	—	26,079
その他	58,296	95,474
営業外費用合計	294,242	347,788
経常利益	537,884	362,641
特別利益		
賞与引当金戻入額	—	11,793
貸倒引当金戻入額	—	960
負ののれん発生益	114,957	—
特別利益合計	114,957	12,754
特別損失		
固定資産売却損	6,000	—
固定資産除却損	3,958	3,481
機材センター移転費用	190,773	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,562
特別損失合計	200,732	42,044
税金等調整前四半期純利益	452,109	333,351
法人税、住民税及び事業税	168,625	158,821
法人税等調整額	9,972	40,945
法人税等合計	178,597	199,766
少数株主損益調整前四半期純利益	273,511	133,585
少数株主損失(△)	△22,492	△9,446
四半期純利益	296,003	143,031

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	452,109	333,351
減価償却費	1,937,388	2,025,668
機材センター移転費用	190,773	—
のれん償却額	—	5,299
負ののれん償却額	△492	—
負ののれん発生益	△114,957	—
賃貸資産除却に伴う原価振替額	229,597	151,489
賃貸資産売却に伴う原価振替額	39,204	133,531
賃貸資産の取得による支出	△1,684,116	△1,125,709
賃貸資産受入益	△40,848	△35,580
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,569	△14,646
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△65,208	△67,922
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,090	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,650	14,476
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,900	△7,555
受取利息及び受取配当金	△16,766	△9,916
支払利息	196,894	188,211
社債発行費	—	26,079
有形固定資産除却損	3,958	3,481
売上債権の増減額 (△は増加)	517,220	△191,403
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△73,105	△239,115
仕入債務の増減額 (△は減少)	66,551	138,116
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,562
その他	△48,233	175,198
小計	1,624,000	1,541,618
利息及び配当金の受取額	16,018	9,596
利息の支払額	△190,957	△191,650
法人税等の支払額	△258,536	△158,547
法人税等の還付額	—	121,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,190,525	1,322,121

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,707	△11,891
定期預金の払戻による収入	14,400	14,400
有形固定資産の取得による支出	△235,193	△352,259
有形固定資産の売却による収入	79,571	68,360
無形固定資産の取得による支出	△175,914	△4,191
投資有価証券の取得による支出	△55,561	△2,158
投資有価証券の償還による収入	50,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△690,580	△330,802
貸付けによる支出	△21,620	△15,449
貸付金の回収による収入	12,082	22,995
その他	△1,517	△18,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,036,041	△629,227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	170,970
セール・アンド・リースバックによる収入	—	287,417
リース債務の返済による支出	△1,716	△43,646
セール・アンド・割賦バックによる収入	—	52,979
割賦債務の返済による支出	—	△3,536
長期借入れによる収入	4,100,000	3,685,000
長期借入金の返済による支出	△3,151,195	△3,176,056
社債の発行による収入	—	973,920
社債の償還による支出	△250,000	△1,285,000
自己株式の取得による支出	△33	△75
配当金の支払額	△216,618	△215,953
財務活動によるキャッシュ・フロー	280,436	446,019
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△16,764
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	434,920	1,122,149
現金及び現金同等物の期首残高	1,606,401	1,734,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,041,321	2,856,908

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。